アブラキサン®による治療を受けられる方へ

投与スケジュール

1日目	2日目以降
アブラキサン®	休薬期間
点滴	

1コース（3週間）

3週間を1コースとして繰り返します。

主な副作用と発現時期

次のような症状があらわれたら、医療スタッフにお知らせください。
※　個人差があるので、その他の副作用についても十分注意して下さい。

当日（点滴中）	●血管痛・静脈炎　●吐き気・嘔吐
治療当日～数日	●関節痛・筋肉痛　●吐き気・嘔吐　●手足のしびれ
治療数日～数週間	●口内炎　●下痢　●白血球減少　●血小板減少
数週間～数か月	●手足のしびれ　●貧血　●脱毛

◇末梢神経障害：手足のしびれなど

「しびれて歩きにくい」「細かな作業がしづらい」「感覚が鈍くなる」「手足の刺すような痛み」などの症状が現れることがあります。治療を続けるうちに悪化することがあるため、早めに報告してください

◇吐き気・食欲不振

水分を摂り、消化の良いものや食べたいものを少量ずつ食べましょう。

◇関節痛・筋肉痛

痛みのある部分を温めたり、体の中心へ向かってマッサージをしましょう。

◇血管痛・静脈炎

点滴中および投与後に、点滴部位が痛んだり腫れてきた場合はすぐにお申し出ください。

◇脱毛

投与開始から数週間後に、髪の毛や体毛がほぼ抜けます。治療が終了すると、また生え始めます。シャンプーは刺激の少ないものを使用しましょう。

◇好中球減少：発熱、寒気、のどの痛み、咳、頭痛

好中球が減少すると、抵抗力が低下して、感染症にかかりやすくなります。
38℃以上の発熱がみられた場合はすぐに受診してください。
外出時はマスクを着用し、人ごみを避けましょう。手洗い、うがいをこまめにしましょう。

◇貧血：めまい、息切れ、疲労

ヘモグロビンが減少すると、貧血症状（めまいなど）が現れることがあります。
激しい運動は控え、疲れを感じたら、あまり無理をせず、こまめに休むようにしましょう。

◇血小板減少：血が止まりにくい、アザができる

血小板は血液を固める働きがあるため、減少すると血が止まりにくくなります。
ケガや転倒、打撲には十分注意し、歯磨きや鼻をかむときは優しく行いましょう。

文責：岐阜市民病院薬剤部　TEL:058−251-1101